

林業体験（間伐）

会場	所内	一人あたり費用	なし
人数	15人程度	講師料	1講座あたり5,000円
時間	2～3時間	利用団体が用意するもの	運動靴、長袖、長ズボン

1 準備	(1) 服装を整え、集合する。（センター棟前）
	(2) 講師の紹介、講師あいさつ。
2 作業手順	(3) 必要な用具 ※ 講師の指示に従い、準備する。 ヘルメット、ノコギリ、おの、なた、かま、ロープ
	<p>(1) 伐倒方向—確実に倒せる方向を選ぶ。</p> <p>(2) 接触して跳ね返るおそれのある立木、枯木などを処理しておく。</p> <p>(3) 待避場所を決める。（伐倒方向の反対側）</p> <p>(4) 受け口切りと斜め切りの方法</p> <p>受け口切り</p> <p>深さ</p> <p>高さ</p> <p>角度</p> <p>①受け口斜め切り</p> <p>②受け口下切り</p> <p>追い口の位置</p> <p>受け口の位置 (受け口の長さ3分程度)</p> <p>受け口の大きさ</p> <p>(深さ伐根の4分1以上、角度は30度～45度)</p> <p>(1) 間伐の時期がきている林</p> <p>①細い木が多い。②林がうす暗い。</p> <p>③下枝が枯れている。④下草が生えていない。</p> <p>(2) 間伐が遅れると</p> <p>①風通しや日当たりが悪くなると病害木が多くなる。</p> <p>②立枯木・ヒョロヒョロ木・片枝の木・二又木・曲り木などが多くなる。</p> <p>※ 十分な打合せ＝作業手順・作業者の配置・作業の合図等</p> <p>※ 近接作業の禁止＝木の高さの1.5倍以上離れる。</p> <p>※ 上下作業の禁止＝斜面で作業するとき、上下にならない。</p>
3 指導講評	(1) 活動をふり返り、反省や感想を発表する。
	(2) 講師の指導講評を受ける。
4 後片付け	(1) 使った用具を、もとあった場所に戻す。
	(2) 講師にお礼を述べる。